

令和4年度 情報セキュリティ本監査（内部）報告書

本報告書は、多摩市情報システムの管理運営に関する条例第 19 条及び多摩市特定個人情報等の安全管理に関する管理規程第 40 条第 2 項（以下「安全管理規程」という。）の規定により、令和 3 年度多摩市情報セキュリティ本監査（内部）実施要領を基に実施した、情報セキュリティ本監査（内部）（以下「本監査」という。）の結果について、多摩市情報システム監査実施要綱第 12 条及び安全管理規程第 40 条第 2 項の規定に基づき報告するものである。

記

1 監査概要

1.1 監査目的

本監査は、多摩市が定める情報セキュリティ関連基準及び安全管理規程に基づき被監査部門が実施する情報セキュリティ対策及び特定個人情報の取扱状況について、独立性並びに専門的な立場から監査適用基準等に準拠して適切に実施されているか否かを点検評価し、問題点を指摘するとともに、改善に向けての検討、助言及び指導を行い、多摩市の情報保護対策の向上に資することを目的として実施した。

1.2 監査基準および監査項目

- 監査基準

情報セキュリティ本監査（外部）に準拠し、情報セキュリティポリシーおよび特定個人情報に関する規則などより、「すべての職員が遵守すべきセキュリティ項目」を抽出し、監査基準とした。

- 監査項目

情報セキュリティ本監査（外部）に準拠した監査項目とした。

※具体的な監査項目については部外秘のため非公表とする

1.3 監査期間

令和 4 年 1 1 月 7 日～ 1 7 日

1.4 監査対象

- 企画政策部 行政管理課
- 総務部 文書法制課
- 都市整備部 都市計画課

1.5 監査体制

- 監査人 竹田 昂士 (情報政策課)
- 監査人 森 雅浩 (情報政策課)
- 監査人 石川 智之 (情報政策課)

1.6 監査テーマ (重点監査項目)

- ① セキュリティに関する管理体制およびその役割が適切であるか
- ② 外部及び内部からの不正アクセスに対する対策は確実であるか
- ③ システムの安定稼働に十分な運用がなされているか
- ④ 法令等の遵守が適切であるか
- ⑤ 利用者は決められたルールを遵守しているか
- ⑥ 対象とする特定個人情報取扱事務は決められたルールを順守しているか

2 監査結果

2.1 企画政策部 行政管理課

指摘事項	不適合項目	使用していない IC レコーダーが机の上に放置されていたため、盗難等のリスクがあることから適切に管理すること。
観察事項等	良かった点	S ドライブに保管しているファイルにパスワードを付け、権限のない者が閲覧できないように工夫していた
	気づいた点	なし

- 是正報告

業務情報管理者からこの件について課内周知。また、再発予防として万が一放置されている IC レコーダーを同課職員が発見した場合は、使用者に注意喚起するなど相互に確認を行う。

2.2 総務部 文書法制課

指摘事項	不適合項目	なし
観察事項等	良かった点	セキュリティポリシーの改定に合わせ、課長が課内周知を行っている。 個人情報の取扱や課内業務について会計年度職員への研修を行っている。
	気づいた点	紛失等を考慮し、ICレコーダー等記録媒体の持ち出し管理簿への記録や、データの定期的な削除をすることが望ましい。

2.3 都市整備部 都市計画課 監査結果

指摘事項	不適合項目	SDカードを決められたデジカメのデータ保管以外に、資料や申請様式等の保管やデータ移動の用途として利用していた。
観察事項等	良かった点	全般的にクリーンデスクが守られていた。
	気づいた点	紛失等を考慮し、デジカメの持ち出し管理簿への記録をすることが望ましい。

• 是正報告

SDカードを決められた目的以外に使わないように、SDカードで保存している必要なデータを全庁SやDVD等に移行（不要データの削除込み）、データの運搬が必要な場合は、USBメモリの使用を申請する等の対策を行う。

以上